

豊川ごみ減量かわら版

可燃ごみの中身について

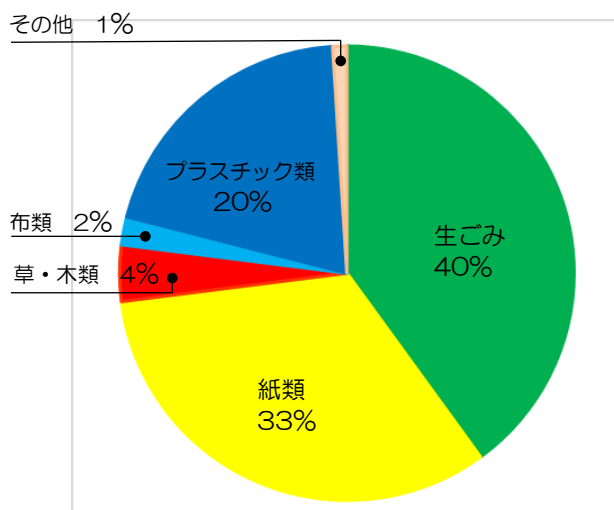
家庭から出る可燃ごみの中身を調べた結果は次のとおりです。

最も多いのが生ごみ(40%)で次に多いのが紙類(33%)でした。

生ごみは、水を切って出すことで減量することができます。

また、紙類の中には本来資源となる新聞紙や雑誌などが含まれていることから、分別を徹底することで可燃ごみの減量ができます。

みなさんのご協力をお願いします。



可燃ごみの組成分析結果(平成29年度)

豊川市ごみ分別アプリ 分別検索ランキング

第1位 おもちゃ(プラスチック、金属が混合)

→不燃ごみです。ただし金属部分がネジ数本程度なら可燃ごみになります。

第2位 衣類(古着)

→資源として再利用します。破れや汚れのひどいものは可燃ごみで出してください。

第3位 乾電池

→危険ごみです。ボタン電池や充電式電池は市で回収できませんので、家電店等のリサイクルボックスをご利用ください。



家庭系ごみ収集量速報値

家庭ごみのうち可燃ごみの月別収集量は、次のとおりでした。

(単位:トン)

可燃ごみ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成30年度	3,205	3,469	3,057	3,348	3,161	2,877	3,462	3,019	3,196
平成29年度	3,002	3,569	3,198	3,168	3,379	3,043	3,190	2,919	3,076
前年度比	+203	-100	-141	+180	-218	-166	+272	+100	+120

ごみの減量で経費節減にご協力を!